

第2期 美瑛町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本方向と基本目標（4つの戦略）

基本方向

誰もが住みたい「丘のまちびえい」の創造

～地域資源がひと・しごとを呼び込む循環づくり～

4つの戦略

戦略1

地域産業の活性化により 雇用の場を生み出す

農業の継続的な発展と、豊かな自然環境や農村景観などの地域資源をいかした観光業を柱に、町内産業の活性化と町外企業や大学との連携を推進し、産業基盤の強化と雇用の拡大につなげる。

戦略2

「丘のまちびえい」に 新たな人の流れをつくる

「丘のまちびえい」の美しい農村景観が注目される中、多様化する旅行ニーズに応えるべく受入体制の強化を図るとともに、継続的かつ多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大を目指す。

戦略4

地域と地域の連携により住民の 暮らしを守り、美瑛の魅力を発信する

自助・共助・公助による災害に強いまちづくりを推進するとともに、行政と町民が一体となった町民参加型のまちづくりを推進する。また、地域と地域の連携による持続可能なまちを目指す。

戦略3

将来にわたって安心して 子育てができる環境づくり

若者が仕事を得て活躍の場を広げることのできる社会になるよう、地域ぐるみで支援するとともに、子育てを楽しむことのできる空間づくりや、教育環境の充実・整備を図る。

総合戦略の枠組み

基本方向

美瑛町の人口減少にかか
る課題を克服し、将来に
わたって活力ある地域社
会を維持し、町民が幸せ
に暮らせるまちを目指す
ための方針

4つの戦略

基本方向の実現に向け
て、4つの戦略に基づき
施策を展開する

具体的施策

戦略ごとに美瑛町の特色
や地域資源をいかし、住
民に身近でより具体的な
施策を幅広く盛り込み実
施する

重点項目

具体的施策ごとに展開す
る代表的な小事業等を重
点項目として明記する

具体的施策と重点項目

戦略1 地域産業の活性化により雇用の場を生み出す

- ①新たな経済循環を生み出す魅力溢れる働く場の創出
 - 起業・開業を目指す人への支援
 - RESAS等ビッグデータを活用した地域経済循環の課題分析と政策反映
 - 中小企業者等の活動支援による地域商店街の活性化
- ②地域資源をいかしたブランド化の推進
 - 町内産農畜産物の高付加価値化
 - 地域資源をいかしたブランド商品開発への支援
 - 農業と観光業の連携強化
- ③まちを担う人材の育成や、地域外人材との連携による元気な産業づくり
 - 労働力確保対策の拡充
 - 首都圏企業との連携による人材還流
 - まちの将来を担う後継者の育成支援

戦略2 「丘のまちびえい」に新たな人の流れをつくる

- ①移住しやすい環境づくりと定住につながる戦略の構築
 - 移住・定住ワンストップ窓口の設置
 - UIJターン希望者への積極的なアプローチとプロモーションの強化
 - 空き家情報バンクをいかした空き家等の利用促進
- ②観光地としての更なる価値向上による「関係人口」の創出・拡大
 - インバウンド受入体制の強化
 - 体験型観光の推進
 - 観光経済波及分析による中長期的な経済政策の推進
- ③企業誘致の促進とふるさとを愛する心の育成
 - 地域外連携による新たな経済循環の創出
 - 企業連携による新規事業参入の促進
 - 美瑛を知り理解と愛着を持つ「美瑛学」の推進

戦略3 将来にわたって安心して子育てができる環境づくり

- ①子育て世代が住みたくなる仕組みづくり
 - 保育料の負担軽減
 - 子育てに関する相談体制の強化
 - 子育て世代の交流の場の創出
- ②世界に羽ばたく子どもたちの成長を支える教育環境の充実
 - ICTを活用した教育の推進
 - 特別支援教育、ふるさと学習、キャリア教育の推進
- ③安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる環境の整備
 - 産後健診や新生児聴覚検査等への支援
 - 母子健康相談や子育て相談の相談支援体制の充実

戦略4 地域と地域の連携により住民の暮らしを守り、美瑛の魅力を発信する

- ①安心して暮らし続けることのできるまちづくり
 - 防災計画に基づく防災体制の強化
 - 災害に強い交通インフラの確保
 - 社会的弱者への生活支援
- ②町民参加の促進と生涯活躍のまちづくり
 - 町民の声を取り入れた行政運営の推進
 - 「すずらん大学」など高齢者活動による交流と生きがいつくり
- ③地域間連携による持続可能なまちづくり
 - 民間企業や大学等との連携強化
 - 「日本で最も美しい村」連合の活動推進